

プログラム名	かべかけ工作		時 間	1～2時間
ねらい	1 豊かな創造性を培うとともに、手作りの喜びを味わう。 2 用具の安全な使用方法を体得する。 3 自然のものを使用することにより「玄海の家」での活動の思い出とする。			
活 動 内 容	1 活動形態 → 個人 2 内 容 → 杉板やコルクボード、写真立てに、貝殻やシーグラスなど自然のものをホットボンド、木工用ボンドを使って飾り付けをする。			
対 象	制限なし	活動可能人数	100人程度	
展 開 例	1 集 合 <ul style="list-style-type: none"> 指定された場所と時間に集合（入所時に確認） グループの場合は、グループごとに集合 参加人員と健康状態の把握 2 事前指導 （「玄海の家」指導員・約10分） <ul style="list-style-type: none"> 活動道具の準備、配布 説明および諸注意（実施方法、安全、マナー等） 3 活 動 <ul style="list-style-type: none"> 用意した杉板、コルクボード、写真立て等にホットボンド、木工用ボンドを使って自然物を飾りつける。 4 事後指導 （各団体） <ul style="list-style-type: none"> 道具の後片付け、ゴミの処理 人員確認および借用物の確認と事務室、食堂売店への返却 評価と反省 			
実 施 上 の 留 意 点	1 活動場所として研修室も使用するので、利用前に十分事前打ち合わせをする。 2 事前に杉板、コルクボード、写真立て等を購入し準備しておく。 （※100円均一等で購入できます。） 3 制作の進度に差が出るため、時間設定に余裕をもたせる。 4 作り方、用具の使用方法、片付けなど事前指導として「玄海の家」職員が実施する。 5 用具の貸し出し、返却は職員の点検を受けて確実にを行う。 6 ホットボンドを使用する場合は、火傷がないように十分注意する。			
引率者の役割	用具の管理			
「玄海の家」で準備できる物	グルーガン			
利用団体で準備する物	杉板、コルクボード、写真立てなどを人数分、ホットボンド、木工用ボンド アクリル絵の具・ビニール袋（色砂を使用する場合）、新聞紙			